



グッド・ウッドニュース

2020年6月発行 第271号

発行：職人's CLUB 柳沢建築
編集者 石川

～室内の熱中症対策～

太陽の熱を窓の外側でカットして、室内の温度を心地よくキープできる日よけ

6月、真夏のような暑さになる日もあれば、雨が降ると肌寒く感じたりと気温の差が大きい季節ですね。そんな時期にぴったりなのが「スタイルシェード」。使いたい時に窓の上のボックスからサッと引き下げただけで、簡単に日差し対策が可能です。使わない時はスルスルっとすっきり収納できます。よしずやすだれと違って、設置したり外したりする手間もなく、劣化や色あせにも強い素材でできています。窓枠や壁面に、専用金具でボックスやフックを取り付けるだけで簡単に施工できます。日差し対策だけでなく、目隠しとしても重宝する為、部屋の中が道路から丸見えで困っているというお宅にも人気があり、また紫外線もカットしてくれます。



↑外側から見たスタイルシェード



↑デッキの床に取り付けたフックに引っ掛けるだけで簡単に設置可能



↑内側から：外からの光を程よく採り込んでいます

熱中症の約4割は室内で発生しています！

■室内で日差しをカットしても…



カーテンの場合

室内のカーテンやブラインドでは、室内まで熱が入ってきて、そのままこもってしまいます。

■室外で日差しをカットすると！



スタイルシェードの場合

熱の大部分を窓の外側でシャットアウトできるので、室内の温度上昇をしっかりとさええられます。

*一般複層ガラスの窓にスタイルシェードを使用した場合の性能です。関連JISなどにに基づき算出した値であり、保証値ではありません。

お見積りは無料です。お気軽にご相談ください。



～シーリングファンで空気を循環～

エアコンの節電&室内干しの梅雨対策に

お洒落なイメージがあるシーリングファン。実は色々なメリットがあるのをご存知ですか？ファンを冷暖房と併用することで、部屋全体をまんべんなく快適な温度にすることができます。空気を循環させることで冷暖房が効きやすくなり、光熱費の削減にも一役買ってくれます。暖かい空気は上に、冷たい空気は下に溜まるという性質を利用して、ファンの回転を冬は上向き、夏は下向きにすると冷暖房の効率が良くなります。部屋干しするお宅であれば、洗濯物が早く乾くのも嬉しいポイント。嫌な臭いも残りにくく、これからの季節にも活躍するアイテムです。今年の夏はコロナウイルスの影響で家の中で過ごす時間が増えそうです。熱中症にならないよう、どうか皆さま室内を快適に、工夫しながらお過ごしください。※天井によっては付かない場合もあります。



まちがいさがし答え：①お父さんの帽子 ②お母さんの襟元 ③女の子の服 ④テーブルの上のお皿の数 ⑤テーブルの上のコップの形

住まいに関するリフォーム承ります！お気軽にご相談ください！

～トイレのリフォーム例～ ♪お掃除が楽♪

こちらはタンク式のトイレから、タンクが無いタイプへのトイレのリフォーム例です。最近のトイレはとても優秀です。便器にフチがないタイプの為、裏側に汚れがたまりにくく、サッとひと拭きでキレイになります。もちろん、節電・節水効果にも優れており、エコで環境に良い工夫がされています。



Before



After

省スペース！



↓↓ 詳しくは、「職人's CLUB」で検索！！

職人's CLUB

検索

ホームページ・ブログ
随時更新中！

(有)職人's CLUB 柳沢建築

〒385-0034 佐久市平賀 942-2

代表 柳沢 守男

TEL:0267-62-6723 / FAX:0267-63-5600 / URL: www.sclub.jp

